

ようこそ NAGANOへ

ケニア、ロシア、エリトリア選手と交流

19日、長野市で開催した第17回長野マラソン大会。大会に合わせて、今年も外国人招待選手が市内の小中高4校を訪ね、交流しました。毎回、ケニア選手を迎え、エールを送っている緑ヶ丘小学校(中野潔校長)には、五輪メダリストのキャサリン・ヌデレバ選手が訪問。子どもたちとラジオ体操をしたり、クイズに答えるなど、緊張しがちなレース前に和やかなひとときを過ごしました。各校の様子を紹介します。

ケニアのジャイラス・チャンチマ選手(右から3人目)らを教室に迎えた生徒たちは、英語でさまざまな質問をした
(16日・長野南高校)



授業で交流した後は記念撮影会に。ぐっとうち解けた雰囲気でお話も弾んだ
(16日・長野南高校)

第17回長野マラソン大会に合わせて、4月16日にケニアのジャイラス・チャンチマ選手及びコーチの皆さんが来校しました。